

神戸市中央区港島中町 6-13-4 フジッコ株式会社 プライム市場コード番号 2908 発信日:2025年10月14日

家庭では見られない保護者の働く姿を見学できる 「フジッコ子ども参観日」を2拠点にて開催！ -従業員エンゲージメント調査にてスコア改善傾向-

フジッコ株式会社（本社：神戸市中央区/代表取締役社長執行役員：福井正一）は、2025 年 8 月にフジッコ神戸本社および東京 FF センターの 2 拠点にて、従業員の子どもたちを対象に「フジッコ子ども参観日」を開催いたしました。昨年に引き続き 2 年目の開催となります。

「フジッコ子ども参観日」とは、家庭ではなかなか見ることのできない保護者の働く姿を子供達が見学することで、会社について理解を深め、家族間のコミュニケーションを促進するとともに、従業員の“働きがい”の向上を目指す取り組みです。

こうした取り組みを進める中で、8 月から 9 月にかけて実施した従業員エンゲージメント調査では、以下のような改善傾向が見られています。

- ・「同僚」に関するスコア：7.3 ポイント(前年の 6.9 ポイントから 0.4 ポイント上昇)
- ・「文化」に関するスコア：6.6 ポイント(前年の 6.4 ポイントから 0.2 ポイント上昇)

※エンゲージメント調査：年 2 回、フジッコグループ全従業員を対象に実施。10 ポイント満点

これらの結果は、職場の人間関係や組織文化に対するポジティブな変化を示しており、「子ども参観日」をはじめとする社内施策が、従業員のエンゲージメント向上に寄与していることがうかがえます。

フジッコは、今後も育児と仕事の両立支援をはじめ、従業員の多様性が尊重され、“働きがい”のある職場づくりに努めてまいります。そしてお客様ならびに関係者の皆様へ新たな価値を提供し、企業理念「創造一路」の実現へと邁進してまいります。

■実施目的

フジッコは「ダイバーシティ宣言」に基づき、従業員一人ひとりの個性と価値観が尊重される職場環境の構築に努めております。

従業員が心身ともに健やかで、生きがいや幸福を実感できる状態（Well-being）の実現は、組織の持続的な成長と生産性の向上に資するものと認識しております。

このような考えのもと、健康創造企業の実現に向けた重要な施策として「健康経営」を位置づけ、全社的に推進しております。本イベントは、それらに繋がる 3 つの目的で実施いたしました。

1. 従業員の子どもたちが、保護者が働く姿を見て、会社を知ること、家族コミュニケーションの機会を創出する。
2. 従業員の子どもたちに“豆の食育授業”を行い、栄養バランスを意識した食事をするきっかけ作りとする。
3. 子育てに対する職場の理解を深める。

■実施内容

○ “豆”の食育授業・ミニクッキング・デザインワーク

豆の種類や栄養バランスについて学び、当社製品を使用したミニクッキングや、商品パッケージのデ

サインワークを通じて、楽しみながら食への関心を深めました。クッキングでは自分と保護者のお弁当を作り、午前中の仕事を終えた保護者と一緒に味わいました。



○職場訪問

保護者が働く職場を訪れ、保護者へのインタビューや、保護者の上司・同僚との名刺交換などを体験。職場の皆に温かく迎えられ、実際の仕事の雰囲気を感じる貴重な機会となりました。



○社長との交流タイム

社長室への訪問や会社に関するクイズなどを通じて、会社のトップとのふれあいを楽しみました。クイズでは社長の名前や好きな食べ物など親しみやすい内容も盛り込まれ、子どもたちは笑顔で参加していました。



○参加者の声

《子ども》「楽しかった」「豆が好きになった!」「ママの会社を見られて嬉しかった!」

《保護者》「親がどんな場所で、どんな人と一緒に仕事をしているのかを実体験してもらえた事が一番嬉しかった。」「面識はあったものの、これまでプライベートなことは知らなかった他部署の方と一緒に参加し、同じように子育てをしていることを知ったことで親近感を持つことができた。」など、嬉しい声が多数届きました。

【お問い合わせ先】

フジッコ株式会社 人事総務部 ダイバーシティ推進グループ

担当者：中村 美理 責任者：堀井 裕美

TEL：078-303-5271 フジッコホームページアドレス：<https://www.fujicco.co.jp/>